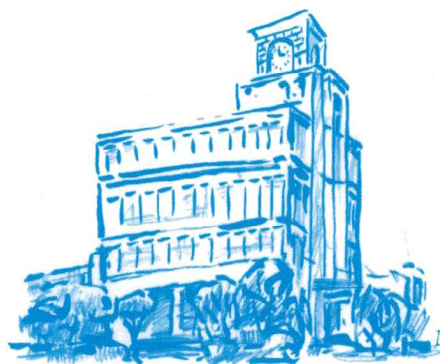


## 学びのアップデート

伊丹市立総合教育センター  
所長 太田 洋子

皆さんは、「gacco」を知っていますか？gaccoは、アメリカから始まった大規模オンライン講座の日本版です。ドコモの子会社であるドコモgaccoが「知」を媒介したコミュニティづくりを目標に、無料で大学教授をはじめとした一流の講師陣による本格的な講義を提供するシステムです。一方通行の学びだけではなく、ネットを介した双方向の学びを提供している点も大きな特色です。

教育関係では、大阪教育大学の木原教授を中心に3名の専門家がアクティブ・ラーニングについて語る「アクティブで深い学びのデザイン」を公開しています。学習者のための主体的・対話的で深い学び、すなわち「アクティブ・ラーニング」という言葉は周知されるようになりました。しかし、具体的に日々の授業をどうしていけばいいのかがわかりにくいのは実情です。そこで、教材や環境をどうしていけば子どもたちがアクティブになるのかを、様々な事例を通じて学ぶことができるのがこの講座です。これ以外にも、これから必要な分野である「統計学」を学んだり、「働き方改革」を勉強することもオンライン上で可能になります。自分でやりたい時にやりたいことができる学びは楽しいものです。



「リカレント教育」という言葉を最近耳にすることがあります。リカレントとは繰り返すという意味の単語ですが、学校教育を卒業して社会人になってからも「学び直し」をし、自身のキャリアをステップアップしていく学習のことことです。国においても人生100年時代構想会議において、「人生100年時代においては、これまでのような、高校・大学まで教育を受け、新卒で会社に入り、定年で引退して現役を終え、老後の暮らしを送る、という単線型の人生を全員が一斉に送るのではなく、個々人が人生を再設計し、一人一人のライフスタイルに応じたキャリア選択を行い、新たなステージで求められる能力・スキルを身につける機会が提供されることが重要である。デジタル技術・人工知能などの技術革新が急速に進歩・普及していく中で、必要となるリカレント教育のための環境整備を産官学挙げて構築していくことが求められる。」という方針が示されています。これから社会の変化のスピードは一層速くなります。学校において知識を詰め込んでも、その知識が数年後には使えない場合も多くあります。次期学習指導要領における教育改革は、知識の量だけではなく、「学び方を学ぶ」「将来にわたって学び続ける力を身につける」「学ぶことの楽しさを知る」ということではないかと思えます。

一方、大学入試共通テストにおいても、文章・図・資料などの複数の情報を提示し、必要な情報を読み取る力や、読み取った情報を比較したり組み合わせたりして、課題を解決する力を問うことを意識した問題が出題されることとなります。私たち教員もこの時代の流れやニーズを的確に把握し、日々の教育実践をアップデートすべきときなのだと思います。

# 大学入試が変わります

## 令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱

各教科・科目の特質に応じ、**知識・技能**を十分有しているかの評価も行う  
つつ、**思考力・判断力・表現力**を中心に評価を行うものとする。  
文部科学省高等教育局通知(令和元年6月4日付け)



小学校、中学校は  
今のままでいいの  
でしょうか？

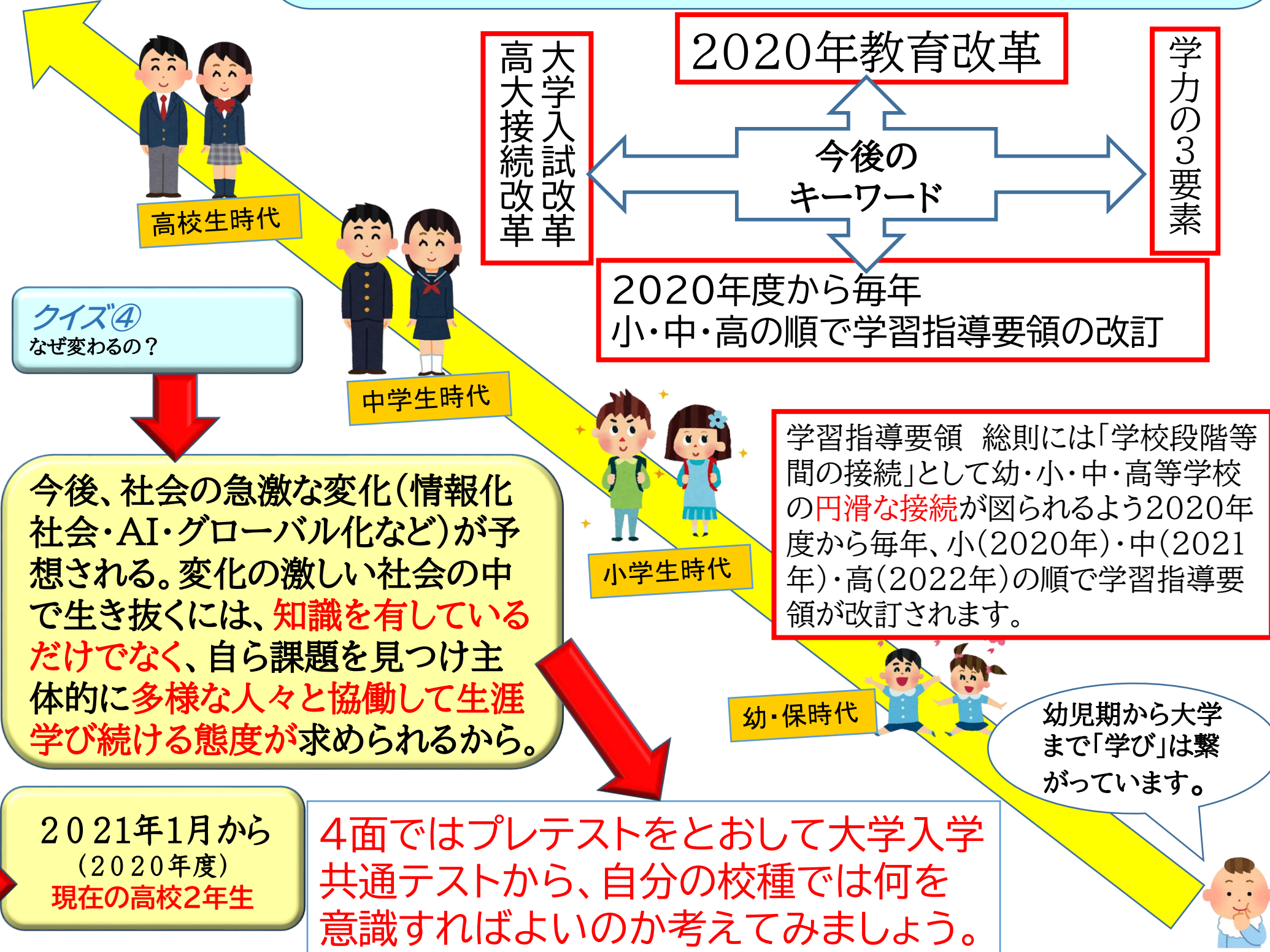
**クイズ①**  
現在は大学入試センター試験という  
名称だが、何という名前になるでしょ  
う？

**大学入学共通テスト**

**クイズ②**  
今まではマークシートだったが、今  
後もそのままである。○か×か。

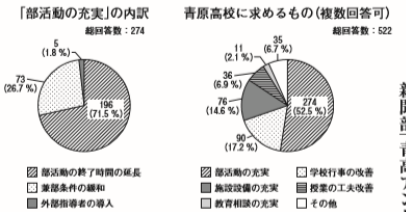
**×**  
国語・数学で、思考力・  
判断力・表現力が中心  
になる**記述式問題**が出  
題される。

**クイズ③**  
いつから変わるの？





## 青高生の主張



### 第一位は「部活動の充実」

#### 新聞部「青高アンケート」結果発表

先日、新聞部が実施した「青高アンケート」(七月十五日実施)の結果によると、学校側への要望で、最も多かったものは「部活動の充実」(二番目は「学校行事の改善」)であった。これは、秋の「部活動の充実」の内訳では、「部活動の終了時間の延長」という回答が最も多かった。これは、秋の新人戦・作品展に向けた練習・準備が活発化する中、近隣高校に比べて活動時間が短い、という思いの表れであろう。

硬式野球部主幹の中野さん、青原高校の生徒の部長という回答が最も多かった。これは、秋の新人戦・作品展に向けた練習・準備が活発化する中、近隣高校に比べて活動時間が短い、という思いの表れであろう。

硬式野球部主幹の中野さん、青原高校の生徒の部長という回答が最も多かった。これは、秋の新人戦・作品展に向けた練習・準備が活発化する中、近隣高校に比べて活動時間が短い、という思いの表れであろう。

硬式野球部主幹の中野さん、青原高校の生徒の部長という回答が最も多かった。これは、秋の新人戦・作品展に向けた練習・準備が活発化する中、近隣高校に比べて活動時間が短い、という思いの表れであろう。

### 平成29年度 試行調査問題 国語



### 平成31年度 全国学力・学習状況調査 中学校・国語



文部科学省ホームページより **なぜ記述式問題を導入するの?**

記述式問題の導入により、解答を選択肢の中から選ぶだけでなく、**自らの力で考えをまとめたり、相手が理解できるように根拠に基づいて論述したりする思考力・判断力・表現力を評価することができ**ます。また、共通テストに記述式問題を導入することにより、高等学校に対し「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を促していく大きなメッセージとなります。

三 場面③の「A」で山下さんは、「どうするか決まっていないうこと」について自分の考えを述べようとしています。あなたなら、どのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話すように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間を書き加えたりしてもかまいません。

条件1 話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないうこと」は何かを明確にし書きなさい。

条件2 条件1で示した「どうするか決まっていないうこと」を解決する具体的な案を考へて書きなさい。

この前、インターネットのニュースを見て、高齢者の中には少しの段差でも歩きづらいつ感じたり、段差に気付かずに倒れたりしている方がいることを知りました。文化祭には、毎年、高齢者がたくさんいらっしゃいます。ですから、体育館へ向かう通路などに、「段差に気を付けてください」と書いた紙を掲示してはどうでしょうか。

倉田さん 西野さん 山下さん

ネットにそのようなニュースが出てくるので、掲示物で注意を促すのはよいアイデアだと思います。そういえば、校内に「土足禁止」という掲示物がありますが、展示や発表を見に来てくださる方に対する言葉の使い方としては、ふさわしくないと思います。別の表現にしてはどうでしょうか。

西野さん ネットにそのようなニュースが出てくるので、掲示物で注意を促すのはよいアイデアだと思います。そういえば、校内に「土足禁止」という掲示物がありますが、展示や発表を見に来てくださる方に対する言葉の使い方としては、ふさわしくないと思います。別の表現にしてはどうでしょうか。

倉田さん 西野さん 山下さん

そうですね、段差への注意を促す掲示物を作ることにしましょう。「土足禁止」をどのような表現に直すのかについては、話し合わないといけませんね。以前から、私も気になっていました。

山下さんも気になっていたんですね。それに、例年、展示や発表の場が校内に点在しているので、見て回る経路の例を示した紙を配るとよいと思います。

西野さん 倉田さん 山下さん

賛成です。展示や発表の場所は美術室や体育館など校内のあちこちにあるので、長い距離を移動することに負担を感じる方がいると思います。具体的な経路の例は、展示や発表の場が決まってから検討しましょう。それでは、今日の話し合いはここまでですね。

倉田さん 西野さん 山下さん

ちょっと待ってください。具体的な経路のことについては倉田さんの言うとおりでいいと思いますが、今回出されたことの中で、まだ、どうするか決まっていないうことがあります。

A

2 第一中学校の生徒会役員の山下さんたちは、「地域とのつながりを大切にした文化祭にするために」という議題で話し合っています。次は、「話し合いの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

話し合いの一部

議題  
地域とのつながりを大切にしたい文化祭にするために

一 生徒会が地域で行っていることについての展示  
・高齢者向けの施設での交流会の様子  
・地域の清掃活動の様子  
二 展示や発表を見に来てくださる方への配慮

倉田さん 西野さん 山下さん

「生徒会が地域で行っていることについての展示」は、この二つにします。次は、「展示や発表を見に来てくださる方への配慮」について考えましょう。

高校・大学の一体改革と聞くと、**目の前の子どもたちにはまだまだ先の話**と思う先生は、とくに小学校に多いと思います。しかし、目の前の子どもたちが高校や大学、専門学校で学ぶ年齢になるのは**そんなに遠いことではありませんし**、一人の子供の立場に立てば初等中等教育から高校教育へと**学びが繋がって**いますから、小学校の先生方にとっても、高校・大学の一体的改革は他人事ではありません。また、現在進んでいる高校・大学の一体的改革はむしろ**小学校の学びを大事に**して子どもたちの力をどう伸ばすかという文脈で行われていますので、なおさらです。

参考文献: 学習指導要領の読み方・活かし方(著者: 合田哲雄、文部科学省初等中等教育局財務課長)

### 発行 伊丹市立総合教育センター

所在地 〒664-0898 伊丹市千僧1丁目1  
平日(水以外) 9:00~21:00  
水曜日 9:00~17:30  
土曜日 9:00~17:00

電話 072-780-2480  
FAX 072-780-2482  
休館日 日曜・祝日、年末・年始  
ホームページ <http://www.itami.ed.jp/>

### 教育相談

電話 072-772-6171 (電話相談)  
072-780-2484 (来所相談)  
平日:10:00~19:00 土曜:13:00~17:00  
平日:10:00~17:00 ※予約制です

お子様に関する様々な悩みや課題、問題等の相談に応じています。

兵庫県教育委員会ひょうごっ子SNS悩み相談 LINEを使って利用できます

こまったことがあったらすぐ相談

